

TOSHIBA

MAGNIA 3200

高速性能と信頼性を軸に
快適ビジネスを支えるエントリーサーバ。



クラスを超えた高機能で、
オフィスの幅広いニーズに対応します。

1.40GHz版Pentium®IIIプロセッサ-Sを最大2個搭載可能

高性能・最新CPU Pentium®III-S(1.40GHz)を最大2CPUまで増設可能。

高速・高信頼RAIDコントローラ

高速かつ高性能RAIDコントローラを搭載可能。

133MHz ECC SDRAMメモリシステム(最大4GBまで対応)

余裕のメモリ容量と高速アクセスにより、多様なアプリケーションサーバとして対応可能。

ホットプラグ可能なハードディスクを6台搭載可能

エントリークラスながら、ホットプラグ対応HDDを最大6台内蔵可能。

最新のCPU Pentium® IIIプロセッサ-S

1.40GHzを採用
フロントサイドバスが133MHzの高性能 CPU Pentium® IIIプロセッサ 1BGHz、Pentium® IIIプロセッサ-S 1.13GHz / 1.26GHz / 1.40GHzを採用し、システム全体のパフォーマンスを高めています。また、1CPUあたり最大512kBの2次キャッシュを搭載し、2Wayの対称型マルチプロセッシングにも対応しています。



最大4GBのメモリ空間

高速のPC133対応メモリ採用。1GB SDRAMをサポートし、最大4GBのゆとりあるメモリ空間を実現しました。

最大438GB (73GB x 6台) のHDDを内蔵可能
本体内に最大438GBのディスクを内蔵。



高性能・高信頼性のRAIDコントローラ搭載

ディスクアレイ装置 ArrayFortシリーズの高信頼RAID装置のノウハウと、当社独自のRAID高速化技術を搭載したRAIDコントローラを採用。高速・高信頼のディスクアレイシステムを提供します。

最高400Mbpsの送信性能を実現

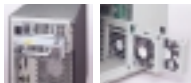
LANカードを増設し、100Mbps LANインタフェースを4ポート束ね、送信帯域幅を向上させることで、送信性能を向上させるALE (Adaptive Load Balancing) に対応。

LANインタフェースの二重化と、WOL対応

LANカードを増設することで、LANインタフェースの二重化を実現します。また、クライアントからサーバの電源ONを可能にする、WOL (Wake On LAN) にも対応しています。

電源、および冷却ファンの冗長構成に対応

電源装置の冗長化により、万一障害が発生した場合でも運転の継続が可能。また、熱による障害からシステムを守る冗長ファンにも対応。電源まわりの信頼性を高めています。



サーバ監視・管理機能

サーバ内部の温度、冷却ファン、電源ユニットなどのコンポーネントの状態を一元監視、管理する専用コントローラを標準搭載。コンポーネントの動作状況をログに残す事により、故障解析・回復の迅速化を図ることができます。また運用状況を見守るサーバ監視ソフト「HarnessEye/web」を標準添付。ハードウェア構成情報が表示できます。さらに、システム管理者への障害通知や「S.M.A.R.T.」によるHDDの障害予告も可能。

サーバ設定支援ソフト「SetupInstructor」

ハードウェアの設定からネットワークOS (Windows NT® 4.0、Windows® 2000) のインストールまで、対話形式によるイメージセットアップを可能にするサーバ設定支援ソフトを標準添付。同一設定の環境を簡単に作成できるので、複数サーバへの設定も容易に行えます。さらに、サーバ監視機構 (AMS) と組み合わせることで、遠隔地からのサーバセットアップも可能になります。

OSブレイクインストールモデルを用意

Windows NT® Server 4.0ブレイクインストールモデル、Windows® 2000 Serverブレイクインストールモデルも用意しています。

ラックマウント可能な筐体

タワー型サーバも、筐体を横置きにして専用ラックに収納することができます。スペース効率と操作性の向上が図れ、複数台のサーバによる大規模システムなど、設置状況に応じたフレキシブルな対応が可能です。



ドライバ不要のイーザメンテナン

ネジレス設計により、ボディ側面のパネルをワンタッチで開閉。本体オプションの取り付け・交換を容易にしています。



MAGNIA3200基本仕様	
機種名	MAGNIA3200
CPU	メインプロセッサ Pentium®III 1BGHz / Pentium®III-S 1.13GHz / Pentium®III-S 1.26GHz / Pentium®III-S 1.40GHz (FSB:133MHz) プロセッサ数 (最大) 2
キャッシュ	32kB / CPU
セカンドキャッシュ	256kB / CPU (1BGHz) / 512kB / CPU (1.13GHz, 1.26GHz, 1.40GHz)
チップセット	ServerSet III LE
メインメモリ (ECC付き) 増設単位	4GB (1GB x 4) 128MB / 256MB / 512MB / 1GB
補助記憶装置	HDD 最大 (本体内蔵) 438GB (73GB x 6台) (10,000rpm) 内蔵HDD (インタフェース) ディスクベイ 18GB / 36GB / 73GB (Ultra160 SCSI) / S.M.A.R.T対応 3.5型 x 6 (ホットプラグ対応) FDD 標準 3.5型 (720kB / 1.44MB) x 1
RAIDコントローラ	RAIDコントローラTAH (128MBキャッシュ) / RAIDコントローラF (32MBキャッシュ)
SCSI制御機構 (オンボード)	Ultra160 SCSI x 2
電源装置	標準 1台 (EPSまたはEPS-R) *1)
CD-ROM装置	48倍速 x 1
キーボード	(日本語109型) x 1 (ラックタイプはオプション)
マウス	(PS/2) x 1 (ラックタイプはオプション)
LANインタフェース	100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet標準搭載 (WOL、AFT、ALB対応) *2) LANカード オプション 追加搭載により冗長構成可
表示機能	ビデオRAM 4MB
I/Oポート	シリアルポート 2チャネル (RS-232C D-sub 9ピン) パラレルポート 1チャネル (D-sub 25ピン) マウスポート 1チャネルPS / 2互換 キーボードポート 1チャネルPS / 2互換 USBポート 2チャネル *3) CRTインタフェース 1チャネル
ドライブベイ	5.25型 x 3 (CD-ROMが1スロット占有)
I/Oスロット	PC (64bit / 66MHz) 2 PC (32bit / 33MHz) 3
冗長ファン	オプション
添付ソフトウェア	サーバ設定支援ソフト SetupInstructor サーバ監視ソフト HarnessEye / web
ブレイクインストール	Microsoft®Windows NT® Server 4.0 (10CAL) / Microsoft®Windows®2000 Server (5CAL) から選択可
サーバ監視機構 (AMS)	オプション
電源	AC100V 50 / 60Hz
消費電力 (最大)	360W (EPS使用時) / 400W (EPS-R使用時)
本体エネルギー消費効率 (区分 *4)	0.042W/MTOPS (1BGHz / EPS使用時) / 0.045W/MTOPS (1BGHz / EPS-R使用時) / 0.031W/MTOPS (1.13GHz / EPS使用時) / 0.033W/MTOPS (1.13GHz / EPS-R使用時) / 0.029W/MTOPS (1.26GHz / EPS使用時) / 0.031W/MTOPS (1.26GHz / EPS-R使用時) / 0.030W/MTOPS (1.40GHz / EPS使用時) / 0.033W/MTOPS (1.40GHz / EPS-R使用時)
磁気ディスクエネルギー消費効率 (区分 *5)	0.34W/GB [A] 18GB, 10,000rpm) / 0.33W/GB [C] 36GB, 10,000rpm) / 0.13W/GB [C] 73GB, 10,000rpm)
環境条件	温度:10 - 35 (ラックタイプ) 湿度:10 - 32) 湿度:30% - 80%
本体寸法 (mm)	幅:220、奥行き:586、高さ:444 (ラックタイプ 幅:424、奥行き:570、高さ:218)
本体質量 (最大)	32kg (EPS使用時) / 35kg (EPS-R使用時) / 36kg (ラックタイプ EPS使用時) / 39kg (ラックタイプ EPS-R使用時)
対応OS	Microsoft®Windows NT® Server 4.0、Microsoft®Windows®2000 Server、TurboLinux Server、Red Hat Linux

(*1) EPS: 冗長構成を組むことができない基本電源ユニットです。 EPS-R: 冗長構成が可能な基本電源ユニットです。
 (*2) WOL (Wake On LAN): LAN経由でサーバの電源をONにする機能。
 AFT (Adapter Fault Tolerance): LANカードの二重化。 ALE (Adaptive Load Balancing): 最大4ポートのLANをを使用して送信帯域幅を向上させる機能。
 (*3) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。また、Windows NT®ではサポートされません。
 (*4) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定められた測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
 (*5) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定められた測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。
 Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。 LinuxはLinus Torvalds氏の商標です。 MAGNIAは、(株)東芝の商標です。
 Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 Pentiumは、米国Intel Corporationの登録商標です。 Red HatはRed Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
 ServerSet III LEは、米国ServerWorksの商標です。 TurboLinuxの名称およびロゴは、米国TurboLinux, Inc.の登録商標です。
 ターボリナックス、TurboLinuxは、ターボリナックスジャパン株式会社株式会社の登録商標です。
 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

株式会社 東芝

デジタルメディアネットワーク社

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

PCサーバ事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 (東芝ビルディング) TEL : (03)3457-3019 Email : pcserver@ieg.toshiba.co.jp

- お問い合わせは最寄の支店支店コンピュータ担当へ
- | | |
|---------------------|---------------------|
| 北海道支社 (011)214-2536 | 西東京支店 (042)526-6201 |
| 東北支社 (022)264-7633 | 神奈川支社 (045)664-8484 |
| 新潟支店 (025)246-8611 | 静岡支店 (054)273-4532 |
| 長野支店 (026)228-3351 | 中部支社 (052)564-8762 |
| 北陸支社 (076)445-2680 | 関西支社 (06)6440-2163 |
| 東関東支社 (043)299-1012 | 中国支社 (082)212-3681 |
| 北関東支社 (048)640-1124 | 四国支社 (087)825-2463 |
| 東京支店 (03)5424-8057 | 九州支店 (092)735-3043 |